

ルカ 18:18-30
「何をしたら永遠のいのちを得るか」

テーマ 「永遠のいのちを持っている」とは、どういうことか。

v18 <「何をしたら、私は永遠のいのちを受け継ぐことができるでしょうか。」>

v19 <「なぜ、私を『良い』と言うのですか。良い方は神おひとりのほか、だれもいません。」>

→ 「本当に良い方は、神だけですから、もし、私が良い者なら、私は神であるということですね。」

v20 <戒めはあなたも知っているはずです。>

v21 <私は少年のころから、それらすべてを守ってきました。>

v22 <あなたが持っている物をすべて売り払い、貧しい人たちに分けてやりなさい。そうすれば、あなたは天に宝を持つことになります。そのうえで、私に従って来なさい。>

律法を行ったことで、永遠のいのちを得た人は、一人もいない。

→ ローマ 3:20-22

v20 <なぜなら、人はだれも、律法を行うことによっては神の前に義と認められないからです。律法を通して生じるのは罪の意識です。>

v21 <しかし今や、律法とは関わりなく、律法と預言者たちの書によって証しされて、神の義が示されました。>

v22 <すなわち、イエス・キリストを信じることによって、信じるすべての人に与えられる神の義です。そこに差別はありません。>

v23 <彼はこれを聞いて、非常に悲しんだ。大変な金持ちだったからである。>

v24 <富を持つ者が神の国に入るのは、なんと難しいことでしょう。>

・富、権力、善い行い、プライド、さらには自分のまじめさで生きている人が、神の国に入るのは、何と難しいことか。・・・不可能だ。

v25 <金持ちが神の国に入るよりは、らくだが針の穴を通る方が易しいのです。>

・「それは、絶対に無理です。」と言われます。

v27 <人にはできないことが、神にはできるのです。>

永遠のいのちを得た実例 取税人のザアカイ

→ ルカ 19:1-9

v2 <取税人のかしらで、金持ちであった。>

v5 <イエスはその場所に来ると、上を見上げて彼に言われた。「ザアカイ、急いで降りて来なさい。わたしは今日、あなたの家に泊まることにしているから。」>

v8 <「主よ、ご覧ください。私は財産の半分を貧しい人たちに施します。だれかから脅し取った物があれば、四倍にして返します。」>

v9 <「今日、救いがこの家に来ました。」>

・永遠のいのちが、神の国が、ザアカイの心に来た。

v27 <人にはできないことが、神にはできるのです。>

v28 <ご覧ください。私たちは…>

永遠のいのちを得た実例 ペテロ

→ ペテロ I 1:3-8

v3 <私たちの主イエス・キリストの父である神がほめたたえられますように。神は、ご自分の大きなあわれみのゆえに、イエス・キリストが死者の中からよみがえられたことによって、私たちを新しく生まれさせ、生ける望みを持たせてくださいました。>

v4 <また、朽ちることも、汚れることも、消えて行くこともない資産を受け継ぐようにしてくださいました。これらは、あなたがたのために天に蓄えられています。>

v5 <あなたがたは、信仰により、神の御力によって守られており、終わりの時に現されるように用意されている救いをいただくのです。>

v6 <そういうわけで、あなたがたは大いに喜んでいます。今しばらくの間、様々な試練の中で悲しまなければならぬのですが、>

v8 <あなたがたはイエス・キリストを見たことはないけれども愛しており、今見てはいないけれども信じており、ことばに尽くせない、栄えに満ちた喜びに踊っています。>

・毎日のすべてのことに、永遠のいのちを持っている結果が出て来る。

今週の聖句 ローマ 3:22 <すなわち、イエス・キリストを信じることによって、信じるすべての人に与えられる神の義です。そこに差別はありません。>

・「キリストを信じる」 → 「キリストに信頼する」 → 「キリストがしてくださる」 → 「キリストの永遠のいのちが表れる」